

平成24年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

資料1

事業名	里山再生整備事業	実施額	126 百万円																				
事業目的	地域ニーズに応じた里山の再生整備を県民協働で推進する																						
評価のポイント	評価対象	里山林整備の実施面積																					
	評価方法	整備目標に対する進捗状況进行评估																					
計画及び実績	里山林整備 計画及び実績 (単位:ha) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="4">後期計画</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26-H28</th> <th>計 (目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 画</td> <td>242</td> <td>229</td> <td>833</td> <td>1,304</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>260</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>260</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	後期計画				H24	H25	H26-H28	計 (目標)	計 画	242	229	833	1,304	実 績	260	-	-	260
	区 分	後期計画																					
H24		H25	H26-H28	計 (目標)																			
計 画	242	229	833	1,304																			
実 績	260	-	-	260																			
平成24年度計画242haに対し、実績は260haとなった。																							
評価	達 成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成																						
事業名	みどりの森再生事業	実施額	147 百万円																				
事業目的	風雪被害林や過密人工林などをスギと広葉樹の混交林に誘導する																						
評価のポイント	評価対象	混交林整備の実施面積																					
	評価方法	整備目標に対する進捗状況进行评估																					
計画及び実績	混交林整備 計画及び実績 (単位:ha) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="4">後期計画</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26-H28</th> <th>計 (目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 画</td> <td>160</td> <td>154</td> <td>493</td> <td>807</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>165</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>165</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	後期計画				H24	H25	H26-H28	計 (目標)	計 画	160	154	493	807	実 績	165	-	-	165
	区 分	後期計画																					
H24		H25	H26-H28	計 (目標)																			
計 画	160	154	493	807																			
実 績	165	-	-	165																			
平成24年度計画160haに対し、実績は165haとなった。																							
評価	達 成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成																						

平成24年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	実のなる木の植栽事業	実施額	7百万円																			
事業目的	カシノナガキクイムシの被害地に、公益的機能の回復と、野生動物の餌場の確保を図るためミズナラ等の実のなる木の植栽を行う																					
評価のポイント	評価対象	実のなる木の植栽本数																				
	評価方法	整備目標に対する進捗状況の評価																				
計画及び実績	<p>実のなる木の植栽 計画及び実績 (単位:本)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="3">後期計画</th> <th rowspan="2">計 (目標)</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26-H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 画</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> <td>30,000</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>13,840</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>13,840</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	後期計画			計 (目標)	H24	H25	H26-H28	計 画	10,000	10,000	30,000	50,000	実 績	13,840	-	-	13,840
	区 分	後期計画				計 (目標)																
H24		H25	H26-H28																			
計 画	10,000	10,000	30,000	50,000																		
実 績	13,840	-	-	13,840																		
<p>平成24年度計画10,000本(10ha)に対し、実績は13,840本(13.84ha)となった。</p>																						
評価	達 成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成																					
事業名	優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業	実施額	8百万円																			
事業目的	花粉症の予防対策の一環として、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を図るため、人工林の伐採跡地での植栽を支援するとともに、苗木の生産体制を整える																					
評価のポイント	評価対象	優良無花粉スギの生産本数																				
	評価方法	整備目標に対する進捗状況の評価																				
計画及び実績	<p>「立山 森の輝き」生産 計画及び実績 (単位:本)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="3">後期計画</th> <th rowspan="2">計 (目標)</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26-H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 画</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>80,000</td> <td>90,000</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>5,093</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5,093</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	後期計画			計 (目標)	H24	H25	H26-H28	計 画	5,000	5,000	80,000	90,000	実 績	5,093	-	-	5,093
	区 分	後期計画				計 (目標)																
H24		H25	H26-H28																			
計 画	5,000	5,000	80,000	90,000																		
実 績	5,093	-	-	5,093																		
<p>【内訳】 県内での植栽 4,500本 普及PR用 186本 試験研究用 282本 予備(追加植栽用等) 125本 <hr style="width: 20%; margin-left: 0;"/> 計 5,093本</p> <p>平成24年度計画5,000本に対し、実績は5,093本となった。</p>																						
評価	達 成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成																					

平成24年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	実施額	23 百万円															
事業目的	森林ボランティア等を総合的専門的に支援し、県民参加による森づくり活動を支援する																	
評価のポイント	評価対象	森づくり参加延べ人数、ボランティアの活動状況																
	評価方法	森づくり参加延べ人数の達成状況で評価																
目標及び実績	森づくり参加延べ人数 目標(平成28年度末) ・ 12,000人 実績 ・ 11,046人																	
	<table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>森づくり参加延べ人数の達成状況</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>6,920</td></tr> <tr><td>H20</td><td>10,033</td></tr> <tr><td>H21</td><td>10,999</td></tr> <tr><td>H22</td><td>10,262</td></tr> <tr><td>H23</td><td>10,775</td></tr> <tr><td>H24</td><td>11,046</td></tr> <tr><td>H28</td><td>12,000 (目標)</td></tr> </tbody> </table>			年度	参加延べ人数	H19	6,920	H20	10,033	H21	10,999	H22	10,262	H23	10,775	H24	11,046	H28
年度	参加延べ人数																	
H19	6,920																	
H20	10,033																	
H21	10,999																	
H22	10,262																	
H23	10,775																	
H24	11,046																	
H28	12,000 (目標)																	
平成28年度末の目標人数12,000人に対し、11,046人となっており、前年実績を上回るとともに、目標の9割を超えた。																		
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成																	
事業名	とやまの森づくり総合情報システム事業	実施額	4 百万円															
事業目的	県民に森づくりに関する情報提供するため「とやまの森づくり総合情報システム」を運用する																	
評価のポイント	評価対象	森林GISシステムデータの活用状況																
	評価方法	森づくり事業の評価・改善に向け、県民への情報提供に、森林GISデータをどのように活用したかを評価																
計画及び実績	実績 ・ 森林GISシステムにより、森づくり事業地を地形図や航空写真上に表示し、森づくり事業の評価・改善に向けた基礎資料作成に活用した。 ・ 森林GISシステムを用いて作成したとやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業に関する情報を紹介する「とやまの森づくりホームページ」により、広く県民へわかりやすく情報提供できた。																	
	※本事業の経費については、森林GISの年間ライセンス料等、システムの維持・管理に必要な経常的な経費であるため、評価の対象外とすることとした。																	
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成																	

平成24年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	とやまの森づくり普及啓発推進事業	実施額	6百万円
事業目的	児童・生徒をはじめ広く一般県民へ森づくりの理解を深めてもらうため、「森の寺子屋」(森林教室、出前講座)を開催する		
評価のポイント	評価対象	フォレストリーダーの養成状況、「森の寺子屋」の開催状況	
	評価方法	フォレストリーダーの養成数、「森の寺子屋」実施状況で評価	
計画及び実績	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォレストリーダーの養成 63人(認定者累計174人) ・「森の寺子屋」開催実績 90回(対象人数延べ6,684名) <p>・計画養成数30人を大きく上回る63人を認定し、「森の寺子屋」の開催に必要な指導者を育成することができた。</p> <p>・児童、生徒をはじめ広く県民を対象として「森の寺子屋」(出前講座55回、森林教室35回)を実施し、学校に対するアンケートの結果からも、概ね良好な意見が多かったことから、森づくりに関する理解を一層深められた。</p>		
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成		
事業名	県民による森づくり提案事業	実施額	8百万円
事業目的	県民全体でとやまの森づくりを推進するため、自ら企画実行する事業について、その活動を支援する		
評価のポイント	評価対象	県民実践活動事業の実行状況	
	評価方法	提案事業を総合的に評価	
計画及び実績	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に新規に実施した団体は、実施21団体中6団体であり、県民参加の森づくりが一層広まった。 また、森林ボランティア団体だけでなく地域の自治会や小学校のPTAなど多様な団体により実施されており、幅広い層に森づくりの輪が広がった。 更に、参加延べ人数も3,123名と多くの県民の参加があり、広く森づくりへの理解が醸成された。 <p>※本事業については、水と緑の森づくり会議で事業内容、申請額等を審査し、実施している。また、採択された内容については、県において計画どおり適正に実施されていることを確認し、水と緑の森づくり会議に報告していることから、評価の対象外とすることとした。</p>		
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成		

平成24年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	県産材利用促進事業	実施額	14 百万円						
事業目的	県産材を使った木製品の設置や公共施設の内装木質化などによる県産材の普及啓発と森づくりへの理解を醸成する。								
評価のポイント	評価対象	木製品設置施設等での県産材の評価							
	評価方法	施設管理者等(先生、生徒含む)のアンケートにより評価							
計画及び実績	<p>実績</p> <p>1 公共建築物等県産材利用促進モデル事業</p> <p>(1)木造公共施設等整備</p> <p>5施設(中部コミュニティセンター(富山市)、下立まちおこしセンター(黒部市)など)において、県産材を使った木造公共施設等の整備に対して支援。</p> <p>(2)公共施設の内装木質化・備品導入</p> <p>6施設(高志の国文学館(富山市)、本江小学校(魚津市)など)において、県産材を使った内壁の木質化や備品の導入に対して支援。</p> <p>2 木育推進事業</p> <p>(1) 県産材こどもの城づくり事業</p> <p>2施設(中加積保育園(滑川市)、梅檀野幼稚園(砺波市))において、園児のデザインによる県産材を使った屋外遊具を製作・設置。</p> <p>(2) 特別支援学校用机・椅子の導入</p> <p>平成21、22年度に開発を行った県産材を使用した特別支援学校用の机、椅子を県内の特別支援学校10施設(しらとり支援学校(富山市)、高岡支援学校(高岡市)など)に配布。</p> <p>※各事業の利用者等に対してアンケート調査を行った結果、設置した製品等に対する印象は大半が、「大変良い」、「良い」と回答し、また、「ぬくもりを感じる」、「香りが良い」、「肌触りが良い」、「落ち着く」など木の持つ特徴を好意的に捉えた意見が多く、県産材の良さをPRできた。</p> <p>アンケート結果の一例</p> <table border="0"> <tr> <td>・公共施設の木造化・木質化について</td> <td>大変良い 65%、良い 31%</td> <td>計96%</td> </tr> <tr> <td>・「こどもの城」に対する印象</td> <td>大変良い 63%、良い 37%</td> <td>計100%</td> </tr> </table>			・公共施設の木造化・木質化について	大変良い 65%、良い 31%	計96%	・「こどもの城」に対する印象	大変良い 63%、良い 37%	計100%
	・公共施設の木造化・木質化について	大変良い 65%、良い 31%	計96%						
・「こどもの城」に対する印象	大変良い 63%、良い 37%	計100%							
評価	<p style="text-align: center;">(達成) ・ ほぼ達成 ・ 未達成</p>								